

## 評価基準

評価基準審査項目	主な評価内容	配点
1. 資力・透明性等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会社に信用があり、万一の事故等の場合に賠償責任等を負うことができること（資本金、資産等の十分な経営基盤があること） など</li> </ul>	140点
2. 事業免許・許認可・資格等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国際戦略港湾(5港)・国際拠点港湾(18港)における一般港湾運送事業者（無限定一種）および通関事業所を有していること</li> <li>・主な税関空港(12空港)における航空運送代理店業および通関事業所を有していること</li> <li>・一般貨物自動車運送事業の許可を有していること</li> <li>・第二種貨物利用運送事業の許可および免許を有していること</li> <li>・AEO認定事業者であること</li> <li>・横浜市又は神奈川県における産業廃棄物収集運搬事業の免許を有していること</li> <li>・ハラル認証（輸送）を日本国内で取得していること</li> <li>・一般貨物自動車運送事業に係る標準的な運賃（2020年4月24日国土交通省告示）の届出をしていること</li> <li>・持続可能な物流の実現に向けた取り組みを行っていること</li> <li>・物流の2024年問題への取り組みを行っていること など</li> </ul>	680点
3. 保有する設備・機器等 4. 国内組織・人材 5. 海外組織・人材	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業規模として、日本国内における事業規模に加えて、日本国以外の現地法人、支店数、従業員、拠点倉庫規模等が豊富であること</li> <li>・神奈川県下に事業所と従業員を有すること</li> <li>・大量の貨物を取り扱うことのできる十分な設備（倉庫、車両等）ならびに自社の通関要員（通関士、検査、受渡業務要員等）を有すること など</li> </ul>	560点
6. 国内輸送実績 7. 輸出入海運貨物実績 8. 輸出入航空貨物実績 9. 輸出入通関実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一般貨物に加え、重厚長大貨物、冷蔵・冷凍貨物、食品、動物、危険品、液体、貴重品（美術品）等の貨物の種類を問わず、輸配送、開梱、保管、他法令対応、通関（検査対応含む）、据え付け、包装ができる豊富な経験があること</li> <li>・輸送および通関実績が豊富であること など</li> </ul>	270点
10. 輸送体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海外から本邦の港、港から会場までの一貫輸送を自社でコントロールできること</li> <li>・万博会場内での配送にAGV等を配置できること など</li> </ul>	90点
11. 大規模イベント（博覧会）輸送実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・過去の国際博覧会等の大規模イベント等での運送・倉庫管理等の業務経験があること</li> </ul>	260点
合計		2,000点